

平成28年度萩原智子杯選抜ネクストエイジ強化合宿

競技力向上部長 末永敏則

平成28年度萩原智子杯選抜ネクストエイジ強化合宿が平成29年3月19日（日）～20日（月）の1泊2日の日程で、あづま総合運動公園室内プールにて行われました。この活動は、平成29年1月に行われた、第4回萩原智子杯水泳競技において、優秀な成績を残した小学生5年～6年生の男女を対象にした合宿で、今回20名の参加で行われました。

萩原智子さんは、つねづね大会だけで終わらせないで、その先につながる合宿をしたいと言っていました。そのことがようやく現実となった合宿でした。基本的には萩原智子さんのスタッフ（スポーツバックスさん）が、練習計画を立て、練習メニューを作り、コーチも萩原智子さん、泉貴子マネージャー、田坂友暁さん（Spodit）で行い、スイミングからはピュアスポーツ福島南の黒澤穰コーチが参加しました。

合宿の内容は、開校式のあと選手・保護者が参加し、松崎愛さん（株式会社 明治）の栄養教室から始まり、ドライランド、水中トレーニングと内容の濃い合宿となりました。選手達はハ

ギトモさんから受ける指導を熱心に受け止めとても良い緊張感と集中力のなかトレーニングを実行することが出来ました。

私が見ていた感想は、正直申しますと……とても情熱的・刺激的で大変厳しい合宿ではなかったかと思っています。私が今まで見てきた、この手の練習会や合宿は、合宿と言うより友好的で水泳を楽しむといった傾向が強いものが、多かったのですが（他県の選手を扱うので、そのようになってしまふのは当然なのですが……）ハギトモさんは、「本気で福島県のジュニア選手を速くしたいんだ！」と感じることが出来る合宿でした。

現状の福島の選手達にも、この刺激は今後のさらなる成長に有効だと思います。

参加した選手は、最初は返事も小さくハギトモさんに聞こえないくらい、消極的な選手が多かったのですが、最終日には、ハキハキと返事ができるようになり、また練習に望む態度も日に日に良くなってきました。日本で、そして世界で活躍するためには、一回一回の練習をどれだけ真剣に、どれだけ自分に厳しく出来るか、そしてその気持

ちを継続し続けることがどれほど大切か、今回参加した選手に伝わったのではないかと思います。

また、最後に萩原智子杯水泳大会やこの萩原智子杯選抜ネクストエイジ強化合宿を行うにあたり、ハギトモさん、泉マネージャーが、スポンサー集めの為に、どれだけたくさんの企業を訪問し、大会の趣旨を理解してもらい、福島の子供たちのために、協賛企業とお金を集めていくのか。教えてもらいました。

大会に参加していただている競技役員の皆さんにも、スポンサー集めの大変さは知っていたかだと思います。



6 地区から 8 区分へ

競技役員養成委員長 栗山めぐみ



5月14日（日）ユラックス熱海において、標記講習会が行われました。
日水連より、藤森克悦氏・菅谷和幸氏をお迎えし、大会映像を交えながら、実際に近い、熱の入った講義をしていただきました。今年度も116名（養成55名）と多くの方の参加でした。
さて、今まで競技役員資格は6地区（県北・県中・県南・会津・相双・いわき）で取りまとめを行ってききましたが、今年度より、高体連・中体連を加え8区分となりました。これは、高校・中学校の先生方に資格を取っていただき、それぞれの大会運営を充実させていきたいとの願いからです。より多くの仲間を増やしていきたいでしょう。

ベテランも若手も熱い眼差し



競技役員エイトです

水泳界に仲間を増やしたい

会津水泳連盟 平野貴大

私は今回、県障がい者水泳大会に競技役員として参加しました。水泳を始めたのが幼稚園に通っていたころ、スイミングを習いました。その時から高校卒業まで水泳を続けてきました。大学は地元から離れ、水泳からも離れていましたが、就職を機に地元に戻り、水泳に復帰しました。
私自身、大学に通っていた四年間は水泳の大会等に顔を出しておらず、卒業して顔を出すことに勇気がいりました。しかし、顔を出してみれば、周りの人たちが優しく迎え入れてくれました。また、一緒にスイミングに通っていた先輩や水泳部の同級生が地元に残り役員をやっていたため、戻りやすかったです。
今大会は結果として、親子で競技役員をしました。私が役員を続けられていることは、同世代の人たちが役員をやっているからであり、これからは、自分たちの世代や、これから大学、高校を卒業する人たちを、水泳界に増やしていきたいと思っています。



姉妹？姉弟？親子？

集まれ、仲間たち



5月21日（日）会津河東コミュニティプールにて障がい者大会（水泳）が開催されました。今年は、会津の競技役員の方々にお世話になりました。

水ケーション in本宮

7月10日(月) 本宮まゆみ小学校において、水ケーション(水+コミュニケーション)が開催されました。(東邦銀行主催)

森林セラピストの小野なぎさ先生より森のお話を通して水の大切さを教えて頂き、その水で楽しむことのできる幸せを萩ともさんに教えて頂きました。

「こんなきれいな水で泳げるなんて、皆は幸せだよ。」

「できない事が沢山あるのは、ラッキー。だってこれからできるようになることが沢山あるっていうことだもの。」

萩ともさんの言葉は、私達の心にスーとしみこみました。

水にぷっかり浮いて、空を眺めたり、水とやさしく戯れて泳いだり楽しい教室でした。

めぐみ



写真・泉貴子マネージャー (スポーツボックス)

事務局移転しました

お借りしていた事務局の建て壊しが決まり、移転場所を探していました。同じ大森にルータス福島さんと一緒に事務局を構える事ができました。今まで通りに事務局員は常駐ではありませんのでご了承下さい。



仙波先生、再び！

水泳指導員・水泳上級指導員義務研修会

日時 10月8日(日)10:00～15:00

場所 本宮市民プール・本宮第一中学校体育館

内容 実技「中高年の水中運動」 仙波修子氏
講義・実技「AED を用いた心肺蘇生法」 久保芳宏氏

一般社団法人
福島県水泳連盟事務局

〒960-1101

福島市大森字本町14

TEL/FAX 024-573-6253

ホームページ

<http://www.fukushima-swim.org/>

eメール

swim-fukushima@ia8.itkeeper.ne.jp



養成講習会始まりました！

6月18日、水泳指導員をめざして本宮市民プールに12名の受講生が集合。5回の研修を受け11月19日の検定に挑戦します。

編集後記

夫の退職で緑深い南会津に転居。遠方のため、以前のように大会や会議に気軽に飛び回る事ができなくなりました。開成山プールの写真は県中の星久夫さんに依頼。早朝、撮影して下さい。素敵な写真を送って下さいました。皆様のご協力で何とか会報を発行する事ができました。

大会、行事、広報…水泳で仲間と活動できて、とっても幸せです。

Maki

